所沢市立南陵中学校　学校だより　　― 令和５年４月１１日 ―

風 かほる

［教育目標］
心豊かな生徒
自ら学ぶ生徒
健康でたくましい生徒

令和５年度が始まりました

全校生徒６２０名、教職員４９名で、令和５年度がスタートしました。「笑顔と活力にあふれ、温もりと居場所がある学校」を目指します。１年間、よろしくお願いいたします。

昨日、第７７回入学式、１学期始業式を行いました。4 年ぶりに全校生徒がそろっての実施となりました。２０９名の新入生が入学しました。

入学式式辞から　　校長　出居　正之

学校は何をするところですか　と聞かれたら皆さんは何とこたえますか。

多くの皆さんは、勉強をするところ、友達と会うところと答えるのではないでしょうか。

私は、学校は「新しい出会いの場所」そして、「みんなで勉強するところ」と考えています。人は人の中で成長するといわれます。生まれてすぐは、家族の中で、そして、保育園や幼稚園、小学校と、たくさんの人、たくさんの事柄に出会って、皆さんは成長してきました。本校は、主に３つの小学校から人が集まり、また、新しい出会いがあります。加えて、新しい自分にも出会うでしょう。今まで、できなかったことができるようになる、今までとは違う考えの自分に気づくこともあるでしょう。勉強の内容にも新しい出会いがたくさんあります。勉強の中身は、国語とか英語とかの教科だけではありません。人と人が一緒に学び生活していく素晴らしさ楽しさや、時には大変さも含めて、将来、お家の方から独立して、社会で自立するための勉強もするところといってもよいと思います。新型コロナウイルスのように、今までに経験しないことがこれからも起きるかもしれません。新しい出会いを積み重ねていきながら、将来の「自立」に向けて、皆さん一人一人が、自分で考え、判断して、行動する、そういう力を身につけてほしいと考えています。

さて、皆さんは、一人一人顔が違うように、得意なこと、苦手なこと、好き嫌いなど、心の中や、健康の状態もすべて違います。一人一人違う人が集まって、学校では勉強をします。友達から、自分とは違う考えを聞くと、新しい発見があります。一人ではできないことも仲間と協力してできることもあります。また、時には意見が対立して、自分の希望が通らないこともあるでしょう。みんなで勉強していくためには、考え方が違うときがあっても、お互いを大切にし、その存在を認めていかなくてはなりません。「いじめ」がいけない理由がここにあります。小学校で失敗をした人は、二度と失敗しないよう自分に約束をしてください。

大人であっても、自分でも気づかずに人を傷つけてしまうこともあります。「一人一人はちがうんだ。自分がこうだと思っていることが、みんなが同じように思わないかもしれない」と思いながら、互いに思いやりを待って生活できると、みんなで勉強をすることの素晴らしさ、楽しさを味わえると思います。先生方も、皆さんがそう思えるよう、一緒に一生懸命頑張ります。(中略)

保護者の皆様、このたびは、お子様の中学校ご入学、誠におめでとうございます。(中略)

学校という場所は、今、お話ししたように、子どもたちにとっては、常に何かを「する」ところです。特に、年度当初は、新しい人間関係の中で、小学校とは違う忙しさになります。ぜひ、ご家庭においては、お子さんにとって、家に帰れば、ほっとでき、存在そのものを認めてもらえる場所であり続けていただきたいと考えます。私たち教職員も、学校においても、一人一人のこどもに居場所のある学校づくりに努めてまいります。

結びにあたり、中学生という多感な時期を迎えるにあたり、学校と家庭がパートナーとして、より連携させていただきながら、お子様の成長をともに支え合えますよう、心からお願い申し上げまして、式辞といたします。

裏面あり

○教科書の無償配布について

生徒に配布される教科書については、これからの日本を担う皆さんへの期待を込め、税金によって無償で支給されています。大切に使うよう、ご家庭からもお話しください。

○令和５年度当初人事異動

転出・転補・退職等

転入・転補、新採用等

○令和５年度の学年担当等

校長　出居 正之　　教頭　石井　清和　　教務主任

	第１学年		第２学年		第３学年		特別支援学級（７組）	
主任								
１組							担任	
２組							担任	
３組							担任	
４組							介助員	
５組								
６組								
副担								
副担								
副担								

養護教諭		事務（県）		事務（市）	
初任者指導		ＡＥＴ		学習支援員	
学力向上支援講師		市ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ		心のふれあい相談員	
県ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ		特別支援教育支援員		特別支援教育支援員	
学校司書		庁務手		庁務手	

【お願い】ホームページへのお子さんの画像の掲載を望まないご家庭は学校（教頭）までご連絡ください。

○学校だより「風かほる」について

・「緑の狭山　風かほる」、本校校歌の一節から題名にしました。本校の校歌は、昭和２５年、吾妻中学校時代に大和田愛羅作曲、金子八郎作詞で制定されました。旧仮名づかいですから、「風かおる」と歌い、校名も昭和３６年南陵中と改称されましたので、「あずま」の部分を「なんりょう」にかえて歌っています。